

♪ 2024年度

# poco a poco

Nr. 16 2024年12月18日(水) 文責: プファイル・辰巳

## ミニコンサート、お疲れさまでした!

12月11日(水)の5・6時間目に、2024年度2学期ミニコンサート(小学部5・6年生と中学部)が開催されました。高学年の取り組みとあって、選曲や楽器編成なども自分たちで考え、自主的に練習を進めることができましたね。リコーダー、ヴァイオリン、チェロ、ギター、木琴、鉄琴、キーボード、ドラムスなどたくさんの種類の楽器が登場し、習ってみたくなった人もいたのではないのでしょうか。



人前で演奏するには、勇気や度胸が必要ですが、拍手をもらえた時の嬉しさは格別です。また、本番に至るまでの道のりは決して平たんでも短くもなく、継続的な努力と忍耐が必要です。本番で納得のいく演奏ができなかった人もいたかもしれませんが、でも、それらを乗り越えて得られるものは、みなさんの確かな生きる力になると信じています。これからも音楽を愛し、歌ったり楽器を演奏したりする喜びをどんどん経験して行って欲しいと思います。保護者のみなさま、練習の見守りから当日のご参観まで、ご支援をいただきありがとうございました。

3学期は小学部1年生から4年生のミニコンサートになります。こちらも楽しみにしています。今後とも温かいご声援をよろしくお願いいたします。

### もうすぐ冬休み! 楽器のお手入れをお願いします!!!

鍵盤ハーモニカもリコーダーも、口をつけて演奏する楽器です。清潔に保ちたいものです。長期休業中には、大掃除をお願いします。特に、低学年の子どもたちが使用する鍵盤ハーモニカについては、大人の方のお助けをお願いします。

辰巳先生の名前・・・

## 「辰」年から「巳」年へ バトンタッチ!!



2024年が終わろうとしています。みなさんにとって、今年はどうな1年でしたか。日本人学校では、ケッペさんの急逝という大きな損失がありました。一方で待ちわびた3階への教室移転が、先週ついに決行されました。思い返せば、日本では、今年も新年から大地震や航空機事故がありました。個々の生活の中でも、得たもの、失ったもの、それぞれ、いろいろなことがあったことと思います。

そして、3学期とともに間もなくやって来る2025年。どんな1年になるのでしょうか。予想外のことがまた起こるかもしれませんが、くじけず前向きな姿勢で新年を迎えたいものですね。

まずは、クリスマスを楽しんで、心も体もゆっくり休めましょう。リフレッシュしたら、新しい1年を迎える準備をしましょう。フランクフルトで新年を迎える人、日本でお正月を祝う人、あるいは旅先で年越しをする人・・・いずれにしても、充実した冬休みをお過ごしください。そして、元気に新年を迎えられるようお祈りしています。

今年も大変お世話になりました。来年もよろしくお祈りします。

### 今学期で、本校を去られるみなさんへ

本校を去られるみなさん、たいへん残念ですが、お別れの日がきましたね。お別れのときはいつも、「音楽は一生の友、世界の共通語」という言葉を贈ることにしています。いくつになっても、世界中どこへ行っても、音楽とともに心豊かに過ごされますようにと願っています。どうぞお元気でご活躍ください。

**Alles Gute und auf Wiedersehen!**